

- 問1 関東地方北部の内陸に位置し、西側を群馬県、東側を茨城県に挟まれた地理的特徴を持つ県があります。世界遺産にも登録されている日光東照宮などの歴史的な観光資源を擁するこの県の名前を選択してください。 (2020年 三重県公立入試 類似)
1. 茨城県 2. 埼玉県 3. 栃木県 4. 群馬県
- 問2 千葉県の主要な道路の整備は、当時の日本の社会情勢と深く関わっています。1960年代から1990年代にかけての交通インフラの整備と、その背景となった出来事の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
1. 公害問題を受けて環境庁が充足した1970年代に、東京湾アクアラインが開通した。 2. 所得倍増計画が進められていた1960年代に、東関東自動車道と東京湾アクアラインが同時に完成した。 3. 池田内閣が所得倍増計画を掲げた1960年代に、京葉道路が開通した。 4. 地球温暖化防止京都会議が開催された1990年代に、東関東自動車道の宮野木から富里間が開通した。
- 問3 栃木県の地形と冬の気候の特色を述べた次の文のうち、誤っているものはどれですか。なお、栃木県内には渡良瀬川や鬼怒川が流れ、北西部には標高の高い山地が連なっているものとします。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 冬には北西の山地側から「男体おろし」などと呼ばれる乾燥した冷たい季節風が吹き下ろす。 2. 夏は南東の海側からの季節風の影響を受け、冬に比べて降水量が多くなり、雷が発生しやすい。 3. 冬は南東の海側から吹き込む湿った季節風の影響で、平野部でも毎日の降雪が見られる。 4. 冬の日照時間が長いという気候条件を活かし、ビニールハウスなどを用いた「いちご」の栽培が盛んである。
- 問4 東京都港区の統計において、1980年代半ばと現在を比較すると、かつては減少傾向にあった人口が、近年では40歳代前後の層を中心に顕著な増加に転じています。このような人口動態の変化をもたらした、都市中心部での取り組みとして最も適切なものはどれか選びなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
1. 都心部から地方への企業本社の移転促進 2. 郊外における大規模なニュータウンの建設 3. 過疎地域からの集団移住を促す制度の導入 4. 工場の跡地などを活用した大規模な再開発
- 問5 千葉県を拠点とする京葉工業地域が、輸送用機械（自動車など）の割合が高い神奈川県などの他の工業地域と比較して、化学や石油・石炭製品、鉄鋼の出荷額割合が高い背景として適切な理由はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 良質な労働力が豊富であり、古くから続く伝統的な繊維工業を近代化させたため。 2. 消費地である東京都に隣接しているため、多品種少量の印刷業や出版業が発達したため。 3. 広大な埋め立て地に石油コンビナートや製鉄所などの大規模な生産設備を集積させたため。 4. 高速道路網の整備により、部品を組み立てる内陸型工業が急速に発展したため。
- 問6 神奈川県は日本でも有数の製造品出荷額を誇りますが、その工業的特色を支える京浜工業地帯の成り立ちや構造について、最も適切な説明を選びなさい。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 東京湾沿岸の良好な港湾環境を活かして埋め立てが進められ、製鉄所や石油化学コンビナート、自動車工場などの重化学工業が発展した。 2. 県内で産出される石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を背景に、明治時代から官営模範工場を中心とした重工業化が進められた。 3. 内陸部の広大な平野部を活用し、周辺の農村から供給される農作物を原料とした食品加工や繊維工業などの軽工業が中心となっている。 4. 都心の消費地に近い利点を活かし、住宅街の中に小規模な町工場が密集して、衣類や日用雑貨などの生活用品を主に生産している。
- 問7 ある県の産業統計において、米の産出額が約156億円、果実の産出額が約83億円であるのに対し、野菜の産出額が約912億円と非常に高く、さらに製造品出荷額等が約9兆522億円に達している県はどこですか。 (2024年 高知県公立入試 類似)
1. 青森県 2. 静岡県 3. 茨城県 4. 石川県
- 問8 2021年の千葉港の貿易統計において、輸入額全体の約54.5%を石油が占めている一方で、輸出額の上位には石油製品（30.6%）や鉄鋼（21.0%）が並んでいます。このような貿易品目の構成から判断できる、千葉港の港湾としての性質として最も適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 周辺の京葉工業地域において、輸入した資源を加工し製品として出荷する役割を担う工業港 2. 日本各地で生産された自動車を海外へ輸出することに特化した、自動車専用の輸出港 3. 近隣の成田国際空港と連携し、電子部品や精密機械を世界各地に送り出す航空貨物の中継港 4. 首都圏の膨大な人口を支えるために、海外から食料品や衣類を大量に輸入する商業港
- 問9 統計資料において、農業産出額が2,400億円を超え、製造品出荷額等も約7.8兆円と非常に高い水準にありながら、発電形式別の発電電力量では火力発電（約1.6億kWh）に対し、水力発電（約40.6億kWh）の割合が極めて高いという特徴を持つ県はどこですか。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
1. 東京都 2. 静岡県 3. 愛知県 4. 群馬県
- 問10 茨城県、栃木県、群馬県の3県にまたがり、内陸部における高速道路網の整備を背景に、1960年代以降、日本の製造品出荷額等において占める割合を大きく伸ばしてきた工業地域はどこか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
1. 阪神工業地帯 2. 北関東工業地域 3. 京浜工業地帯 4. 北九州工業地域
- 問11 関東地方の各都県の統計において、人口密度が全国でも有数の高さである一方、夜間の常住人口に対する昼間の人口の割合を示す「昼夜間人口比率」が100%を大きく下回る県があります。このような統計上の特徴を持つ埼玉県の地域は、都心へ通勤・通学する人々の住宅地としての役割が強いことから、一般に何と呼ばれますか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. ニュータウン 2. 工業地域 3. ベッドタウン 4. 政令指定都市
- 問12 ある地域の常住人口（夜間人口）に対する、昼間その地域にいる人口の割合を「昼夜間人口比率」と呼びます。東京都のように、この数値が100を大きく上回る都市において、人口がこのように変化する主な理由として適切なものはどれですか。 (2025年 秋田県公立入試 類似)
1. 周辺の地域から、仕事や通学のために多くの人々が移動してくるため 2. 観光客が夜間に宿泊施設を求めて周辺の県へ移動するため 3. 東京都の合計特殊出生率が周辺の県と比較して極めて高いため 4. 東京都は面積が狭く、1平方キロメートルあたりの人口密度が高いため
- 問13 明治政府が日本の近代化を推進するために、最新の機械と技術を導入して群馬県に設立した施設について説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
1. 石見銀山遺跡の一部として、銀の精錬技術を全国に広めた施設。 2. 長崎県に設置され、鉄鋼の国産化を目的とした官営の八幡製鉄所。 3. フランスの技術を導入して建設された官営模範工場である富岡製糸場。 4. 北海道の開拓を目的として、屯田兵の居住区に併設された大規模農場。